

『エイビーロード』 2015年年末年始ツアー問合せ概況 オアフ島に人気集中 オセアニアが好調、前年比117% 日数はやや短期化、出国は12月23日からゆるやかにスタート

株式会社リクルートライフスタイル（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：浅野 健）に設置された「エイビーロード・リサーチ・センター」（株式会社リクルートライフスタイル内、センター長：沢登 次彦）は、同社が運営する海外旅行検索・比較サイト『エイビーロード』（<http://www.ab-road.net/>）における、カスタマーの海外ツアーへの問い合わせ実績を集計し、2015年年末年始期間の海外旅行マーケットを考察いたしましたので、ここにその結果をご報告いたします。

結果要約

1. 年年年始ツアー問合せ数（前年比）、問い合わせ時期・・・P2

全国計で前年比72%。主要出発地別では東京発73%、大阪発71%。
予約時期は例年とほぼ変わらず、9月、10月が多くを占める。

2. 年年年始の人気旅行先・・・P3

→オセアニアが好調、前年比117%。
都市別シェアランキング 1位はオアフ島、1割近いシェアを占めて人気集中。

3. 年年年始ツアーの平均日数、出発・帰国希望日の集中状況・・・P4

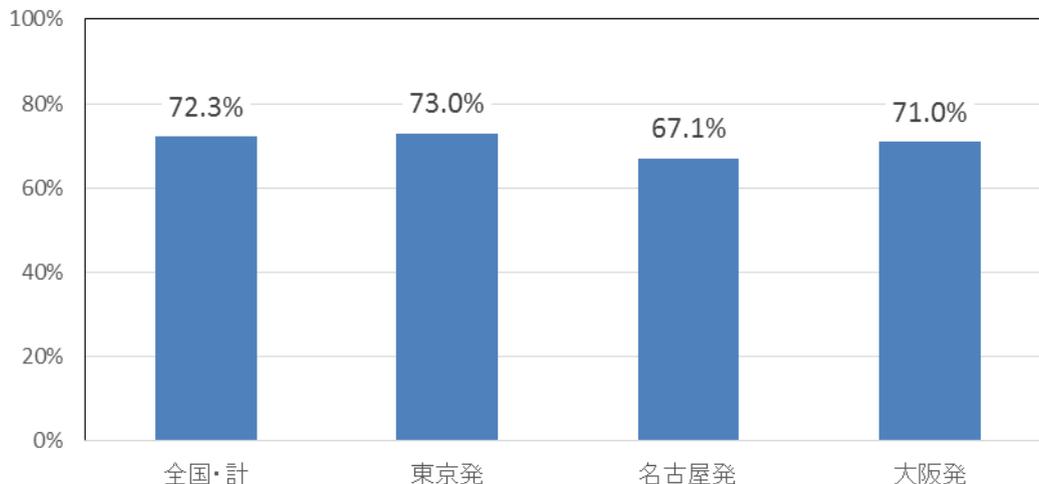
→平均旅行日数は5.6日、「3日以内」「5日」のツアーが増加し、やや短期化の傾向。
→出発日・帰着日いずれも分散化。出国ラッシュは12月23日ごろからゆるやかに始まる。

【本件に関するお問い合わせ先】
<https://www.recruit-lifestyle.co.jp/support/press/>

1. 年末年始ツアー問合せ数

2015年の年末年始期間（2015年12月23日～2016年1月3日のいずれかが旅行期間に含まれる旅行）の新規問合せ数（2015年7月1日～11月15日までの問合せを集計）は、シルバーウィーク期間中の海外旅行が好調だったこと、また日並びの悪さが影響してか、前年比（昨年の年末年始期間）で全国計が72%。主要出発地別では東京発が73%、名古屋が67%、大阪は71%といずれも前年を割った（データ1）。

■データ1：2015年 年末年始期間の新規海外旅行問合せ数（前年比）



※1 全国計、各地発とも、前年問合せ実績を100%としたときの、2015年の問合せ実績を%で表示。東京発は成田発・羽田発の合計。大阪発は関空発・伊丹発の合計。全国計には、東京、大阪、名古屋以外の発地（福岡、札幌など）を含む。

※2 年末年始期間の定義は、2015年12月23日～2016年1月3日のいずれかが旅行期間に含まれること、いずれかが旅行期間に含まれる旅行。すべて同じ年の7月1日～11月15日までに発生した問合せを集計。

※3 問い合わせの定義：『エイビーロード』カスタマーのメールによる旅行会社への問い合わせと、旅行会社へのホームページへのリンク数を含めた数値。

2. 年末年始ツアーの問い合わせ時期

問い合わせ時期（7月1日～11月15日）のシェアをみると、「10月」が最も高く36%。次いで「9月」が25%。前年までとほとんど変化はない（データ2）。

■データ2：2015年 年末年始ツアーの問合せ時期

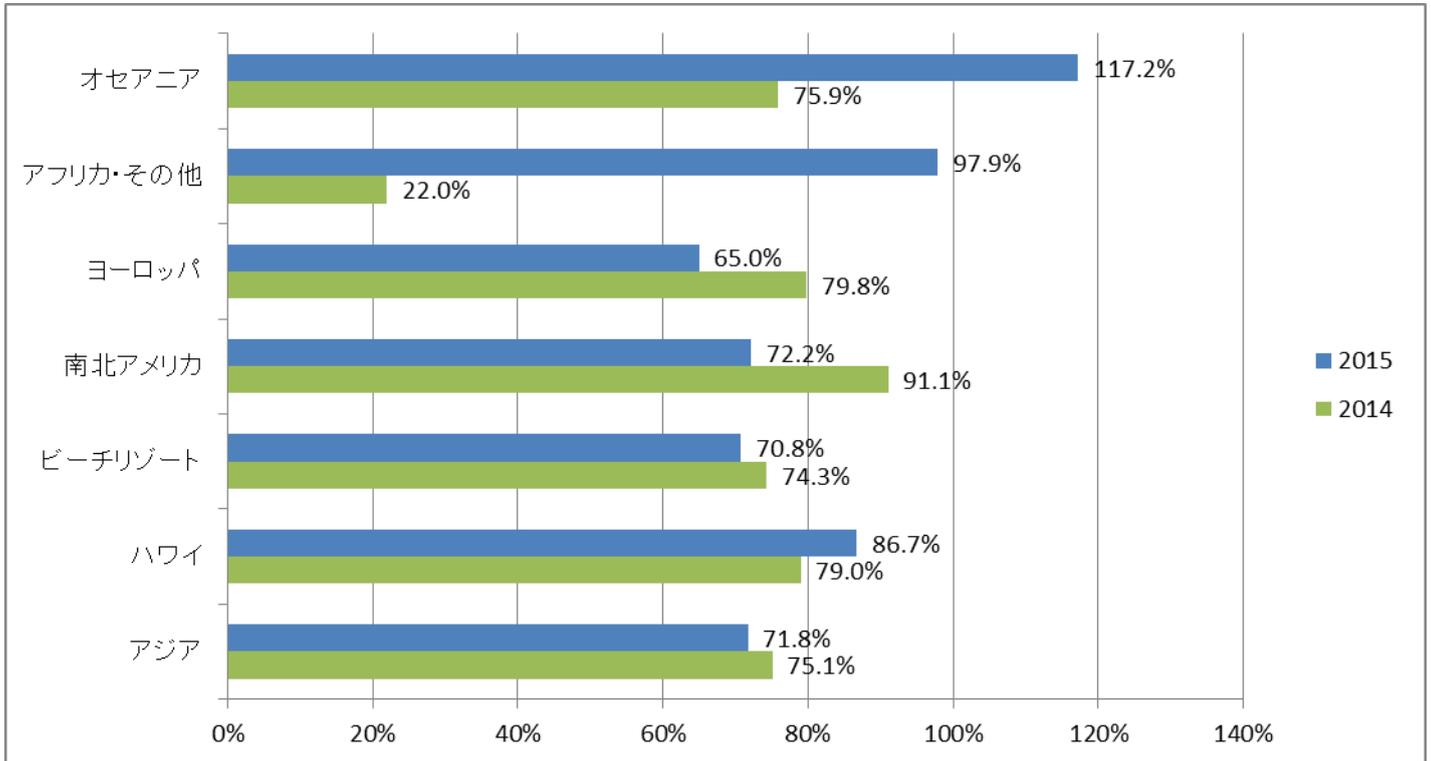


3. 年末年始ツアーの人気旅行先

方面別に前年比をみると、「オセアニア」が好調で117%。それ以外のエリアではすべて前年を割り込む形となった（データ3）。

旅行先の詳細シェアランキングでは、「オアフ島」が1位、2位に「台北」、3位に「パリ」が入った。1位の「オアフ島」はシェアを1割近くにまで伸ばし、人気集中。3位には「セブ島（フィリピン）」（前年8位）、8位に「バリ島（インドネシア）」（前年圏外）が入り、アジアビーチが人気復活（データ4）。

データ3：年末年始期間中の問い合わせ エリア別前年比



データ4：年末年始期間の問合せ 旅行先シェアTOP10 / 参考；2014年、2013年

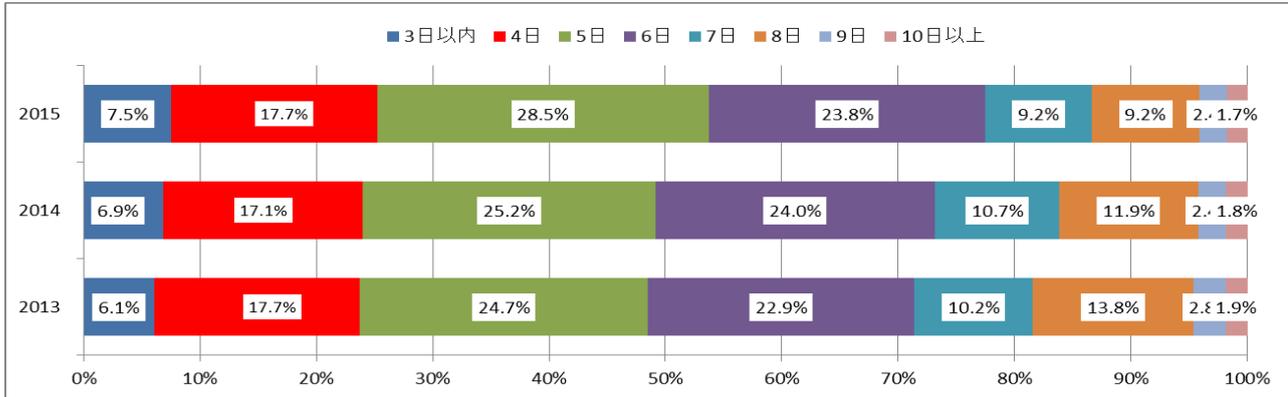
順位	2015年問い合わせ旅行先	シェア	順位	2014年問い合わせ旅行先	シェア	順位	2013年問い合わせ旅行先	シェア
1	オアフ島	7.7%	1	台北	5.8%	1	オアフ島	5.6%
2	台北	5.6%	2	オアフ島	5.7%	2	台北	5.1%
3	パリ	3.9%	3	パリ	4.2%	3	パリ	4.4%
4	セブ島(フィリピン)	3.8%	4	ソウル	3.8%	4	バンコク	3.5%
5	グアム	3.5%	5	グアム	2.6%	5	バリ島(インドネシア)	3.0%
6	ソウル	2.9%	6	ローマ	2.6%	6	ソウル	2.9%
7	バルセロナ	2.8%	7	バルセロナ	2.5%	7	グアム	2.8%
8	バリ島(インドネシア)	2.5%	8	セブ島(フィリピン)	2.4%	8	ローマ	2.4%
9	シンガポール	2.4%	9	シンガポール	2.3%	9	バルセロナ	2.3%
10	ローマ	2.3%	10	バンコク	2.1%	10	セブ島(フィリピン)	2.2%

※4 データ抽出の定義はデータ1※2と同様（以下同様）。 ※5 小数点第2位を四捨五入した数値でランキング。

4. 年末年始ツアーの日程、希望する出発日・帰着日

ツアー日数に関しては、「5日」「6日」で全体の5割以上を占める。「3日以内」「5日」が上昇傾向にありやや短期化の傾向（データ5）、平均旅行日数は5.6日（データ6）。出発希望日は12月26日と29日にピークが分かれる。23日にも小さいピークがあり、分散化傾向。帰着日もバラついており、29日から1月5日あたりまで緩やかに分布している（データ7）。

データ5：年末年始ツアー問合せシェア 日数別（2013～2015年比較）



データ6：年末年始ツアー問合せ 平均日数（2012～2015年比較）

	2013	2014	2015
平均期間	5.8	5.7	5.6

データ7：年末年始ツアー問合せシェア 希望出発日・帰国日（日にち別）

